



研修医日記

作成者：M.H（2年次）

こんにちは、研修医のHです。

前回の投稿からかなり期間が空いてしまいました。皆さんいかがお過ごしでしょうか。前回の投稿は4月。2年目のスタートで「何事にも積極的に学ぶ」という目標を立てて、自ら進んで取り組んでいこうと決めた頃でした。今回は、その目標に対してどのくらい進んでこれたかを振り返ってみたいと思います。

6月には整形外科学会と精神科学会で発表の機会に恵まれました。10分ほどの発表のために何日も準備を重ねながら、新たな知識の理解が深まることを実感しました。多くの先生方にご指導いただきながら発表を無事に終えられたことは、得難い経験でした。

また、9月には外傷初期診療 JATEC のコースを東京で受講し、10月には外傷前初期診療 JPTEC コース、さらに大学で実施されている災害支援医療従事者向けの講習にも参加させていただきました。現在もオンライン講習を継続して受講しているところです。今年度中には ACLS も挑戦したいと考えています。

「いったい何をめざしているんだ？」と思う方もいるかもしれません。しかし、実臨床の経験と同じくらい、あるいはそれ以上に勉強し、知識を磨き続けることの重要性を日々感じています。講習を受けることが目的でなく、そこで得た知識を救急外来や日々の診療に活かすために、常に知識をアップデートして、将来的には救助災害に関わるための DMAT 隊員として救助・災害医療に携わる日が来ることも念頭に働いていきたいと思います。そして、同期や後輩たち、一緒に働く医療スタッフにも自分が得た経験を伝えられるように教える努力をしようと思います。

研修医になりたてのころには想像もしていなかった自分の姿に、自分でも不思議な気持ちです。残り数カ月となった研修期間で、一日一日を大切にしながら患者さんに向き合っていきたいと思います。



災害医療従事者養成講座の研修での一コマ